

君が生きた証 (2014)

RUDDERLESS

メディア 映画

ジャンル ドラマ 音楽

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 105分

初公開日 2015/02/21

公開情報 ファントム・フィルム

映倫 G

【キャッチコピー】

俺は息子のことを
どれだけ知っていたらうか――

【解説】

「ファーゴ」「マグノリア」などで知られるハリウッド代表する名脇役にして個性派俳優のウィリアム・H・メイシーが、記念すべき監督デビューを飾った音楽ヒューマン・ドラマ。銃乱射事件で息子を亡くし悲しみに暮れる男が、ひよんなことから親子ほども年の離れた青年とバンドを組み、息子の遺した未発表曲を歌う中で、少しずつ再生していく姿を描く。主演は「あの頃ペニー・レインと」「ビッグ・フィッシュ」のビリー・クラダップ、共演にアントン・イエルチン、フェリシティ・ハフマン、セレーナ・ゴメス、ローレンス・フィッシュバーン。

やり手のエリート広告マン、サムは、大学で起きた銃乱射事件で息子ジョシュを失う。ショックから自暴自棄となり、隠遁生活を送るサム。2年後、そんな彼のもとに別れた妻が現われ、生前にジョシュが書きためていた自作曲のデモCDを手渡す。曲を聴き、自分が息子のことを何も知らなかったことを痛感するサム。そして自らギターを弾き、ジョシュの遺した曲を歌い始める。ある時、彼は場末のライブバーで飛び入りで弾き語りを披露する。すると、それを聴いていた青年クエンティンに熱心に口説かれ、2人でバンド“ラダーレス”を結成することに。クエンティンはサムが披露する曲を彼の自作と思い込み次々とバンドのレパートリーに加え、ラダーレスは次第に人気を獲得していくが…。

【クレジット】

| | | |
|-------|--------------|------------------|
| 監督 | ウィリアム・H・メイシー | William H. Macy |
| 製作 | キース・キャルヴァル | Keith Kjarval |
| | ブラッド・グライナー | Brad Greiner |
| | ジェフ・ジョンソン | Jeff Johnson |
| 製作総指揮 | パトリシア・コックス | Patricia Cox |
| | ネイサン・ケリー | Nathan Kelly |
| | ウィリアム・H・メイシー | William H. Macy |
| | アーロン・L・ギルバート | Aaron L. Gilbert |
| | ジョン・レイモンズ | John Raymonds |
| | アリ・ジャザイェリ | Ali Jazayeri |
| 脚本 | ジェイコブ・ペチェニック | Jacob Pechenik |
| | ケイシー・トゥエンター | Casey Twenter |
| | ジェフ・ロビンソン | Jeff Robison |
| | ウィリアム・H・メイシー | William H. Macy |

| | | | |
|-------------|----------------|--------------------|--------|
| 撮影 | エリック・リン | Eric Lin | |
| プロダクションデザイン | クリス・ストール | Chris Stull | |
| 編集 | ジョン・アクセルラッド | John Axelrad | |
| 音楽 | イーフ・バーズレイ | Eef Barzelay | |
| 音楽監修 | リズ・ギャラチャー | Liz Gallacher | |
| 出演 | ビリー・クラダップ | Billy Crudup | サム |
| | アントン・イェルチン | Anton Yelchin | クエンティン |
| | フェリシティ・ハフマン | Felicity Huffman | エミリー |
| | セレーナ・ゴメス | Selena Gomez | ケイト |
| | ローレンス・フィッシュバーン | Laurence Fishburne | デル |
| | ジェイミー・チャン | Jamie Chung | |
| | マイルズ・ハイザー | Miles Heizer | |
| | ウィリアム・H・メイシー | William H. Macy | |